

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

基準日 ・定時株主総会 3月31日
・期末配当 3月31日

公告方法 電子公告により行います。

(当社のホームページに掲載
<http://www.utoc.co.jp/>)

事故、その他やむを得ない事由によりホームページに掲載できない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号
中央三井信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
中央三井信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎0120-78-2031

取次事務は中央三井信託銀行株式会社の
全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の
本店および全国各支店で行っております。

http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がない株主様は、当社が開設した特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

*「特別口座」とは株券電子化制度への移行に伴い、株券電子化前に株式会社証券保管振替機構（ほふり）に株券を預けられていない株主様につきまして、株主名簿上の名義で当社により開設された口座となります。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

「配当金計算書」について

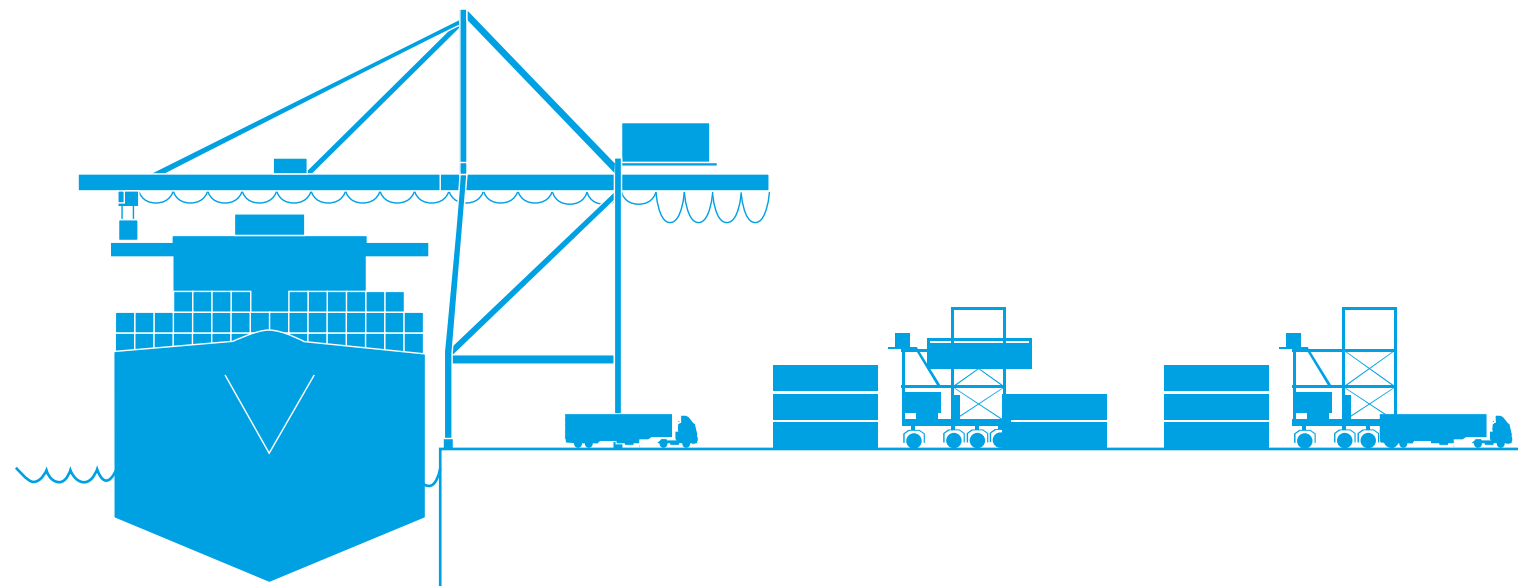
配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

なお、配当金領収証にて配当金をお受け取りの株主様につきましても、本年より配当支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただきます。

*確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

株主様のご住所・お名前に関する文字についてのご案内

株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前の文字に、ほふりが振替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部または一部をほふりが指定した文字またはカタカナを使用して、株主名簿にご登録いたしております。このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置換えられる場合がありますのでご了承ください。株主様のご住所・お名前として登録されている文字については、お取引の証券会社等にお問い合わせください。



第144期中間期株主通信

UTOOC PRESS

2010.4.1 ~ 2010.9.30

TOPICS 「宇徳に任せたら安心」という伝統をつなぎ、伝える
「事故をなくす、起こさない」強い意識と努力でゼロ災を目指す

NEWS 東西線車両をインドネシアへ輸送
鉄鉱石搬送設備の中国～ブラジル三国間大型輸送を受注



株式会社 宇徳

〒231-0007
神奈川県横浜市中区弁天通六丁目85番地
<http://www.utoc.co.jp/>
TEL : 045-201-6608 (代表)
証券コード 9358



株式会社 宇徳



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

当社第144期第2四半期の業績報告をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

収益性の向上により増益

当第2四半期の連結業績は、営業収入は184億7百万円と前年同期に比べ5.9%の減収となりました。しかし、コスト削減効果による収益性の向上、および有利子負債の削減による支払利息の減少等により、経常利益は8億2千6百万円と前年同期比で59.2%の大幅増となり、純利益も4億5千4百万円と、同33.3%の増益となりました。

通期見通しについて

今後の見通しにつきましては、世界経済の緩やかな回復基調が続くものとみられますが、わが国では円高の進行に対する懸念などにより、予断を許さない状況が予想されます。当社におきましても、貿易量の回復による港湾事業および物流事業の取扱量の増加が見込まれる一方、プラント事業においては前期までの大型案件取扱いが一段落したことにより、前期に比べ減収減益が見込まれます。通期の連結業績につきましては、期首に発表いたしました計画より上方修正し、営業収入375億円、経常利益16億5千万円、当期純利益9億円を予想しております。

長期経営戦略に向けた人材育成

当社は、今後のさらなる発展に向け、強固な経営基盤の構築のための諸施策を展開してまいります。特に最大の経営資源である人材育成につきましては、長期的な視野に立った経営戦略の礎として取り組んで行く所存です。

さらに、企業の社会的責任を果たす上で、環境や省エネルギーに配慮した取り組みを引き続き行い、継続的な企業価値の向上を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、何卒、一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2010年11月

代表取締役社長

外園 賢治

企業理念

1. 顧客のニーズと時代の要請に沿った高品質なサービスの提供を通じ社会に貢献し、企業価値の向上を目指します。
2. 社会規範と企業倫理に則った透明性の高い経営を行い、チャレンジ精神豊かな人間性を尊ぶ企業を目指します。
3. 全ての事業領域での安全確保の徹底と環境保全に努めます。



業績の推移（連結）

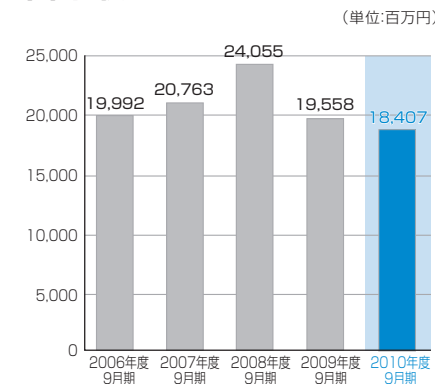
2010 Apr.-
2010 Sep.

UTOOC PRESS

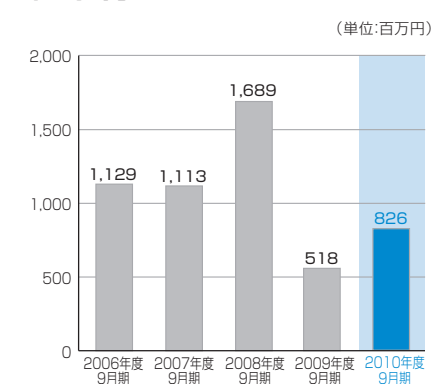
第144期第2四半期ハイライト

営業収入	184億700万円	前年同期比	- 5.9%
経常利益	8億2,600万円	前年同期比	+ 59.2%
第2四半期純利益	4億5,400万円	前年同期比	+ 33.3%
1株当たり四半期純利益	15円74銭	前年同期比	+ 33.3%

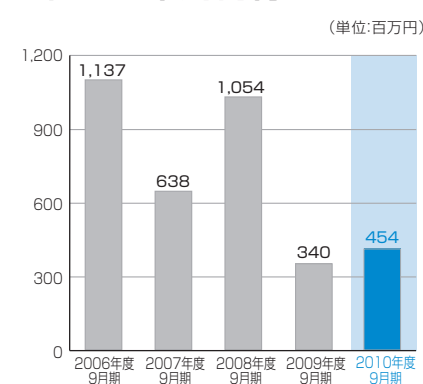
営業収入



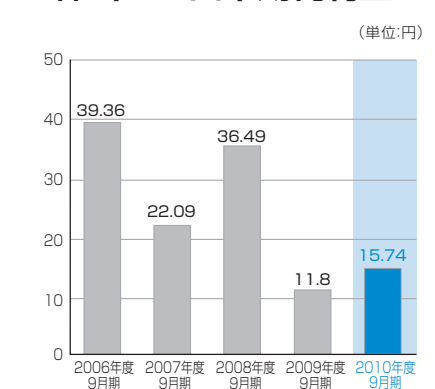
経常利益



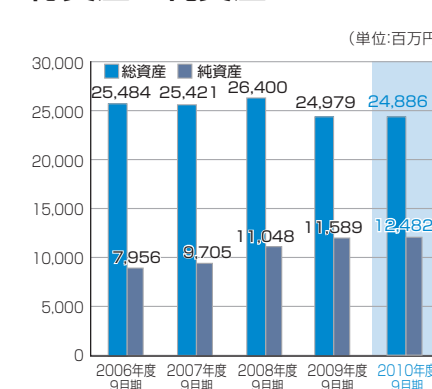
第2四半期純利益



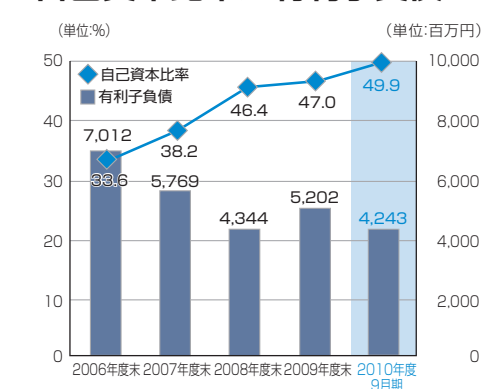
1株当たり四半期純利益



総資産／純資産



自己資本比率／有利子負債



第2四半期財務諸表（連結）

2010 Apr.-
2010 Sep.

UTOOC PRESS

連結貸借対照表（要旨）

(単位:百万円)

科目	期別	当第2四半期 会計期間末 2010年9月30日現在	前第2四半期 会計期間末 2009年9月30日現在	前期 2010年3月31日現在
資産の部				
流動資産		11,446	11,371	12,745
現金及び預金		1,678	1,663	2,077
受取手形及び営業未収入金		9,152	8,807	8,492
その他		641	925	2,198
貸倒引当金		△ 25	△ 24	△ 23
固定資産		13,439	13,607	13,434
(有形固定資産)		(8,954)	(9,156)	(8,848)
建物及び構築物		5,003	5,479	5,271
機械装置及び運搬具		709	695	549
土地		2,638	2,605	2,605
その他		603	375	421
(無形固定資産)		(1,281)	(1,251)	(1,244)
(投資その他の資産)		(3,203)	(3,200)	(3,341)
投資有価証券		1,357	1,391	1,593
その他		1,849	1,839	1,771
貸倒引当金		△ 3	△ 29	△ 23
資産合計		24,886	24,979	26,179
負債の部				
流動負債		8,197	8,705	9,499
支払手形及び営業未払金		3,285	3,763	3,523
短期借入金		2,419	2,409	3,041
一年内返済予定の長期借入金		731	996	836
その他		1,761	1,535	2,098
固定負債		4,206	4,685	4,320
長期借入金		1,093	1,693	1,325
退職給付引当金		2,433	2,477	2,435
その他		680	514	560
負債合計		12,403	13,390	13,819
純資産の部				
株主資本		12,278	11,295	11,939
資本金		1,455	1,455	1,455
資本剰余金		330	330	330
利益剰余金		10,526	9,543	10,187
自己株式		△ 33	△ 33	△ 33
評価・換算差額等		151	276	367
その他有価証券評価差額金		382	402	523
為替換算調整勘定		△ 230	△ 126	△ 156
少数株主持分		52	17	52
純資産合計		12,482	11,589	12,360
負債及び純資産合計		24,886	24,979	26,179

連結損益計算書（要旨）

(単位:百万円)

科目	期別	当第2四半期 累計期間 2010年4月1日から 2010年9月30日まで	前第2四半期 累計期間 2009年4月1日から 2009年9月30日まで	前期 2009年4月1日から 2010年3月31日まで
営業収入		18,407	19,558	40,021
営業支出		14,976	16,416	33,333
営業総利益		3,431	3,142	6,688
業務費及び一般管理費		2,666	2,638	5,344
営業利益		764	503	1,343
営業外収益		101	66	129
営業外費用		40	51	105
経常利益		826	518	1,367
特別利益		1	36	204
特別損失		50	2	17
税金等調整前四半期(当期)純利益		776	552	1,554
法人税、住民税及び事業税		268	132	469
法人税等調整額		53	78	64
少数株主損益調整前四半期(当期)純利益		454	-	-
少数株主利益		-	-	35
四半期(当期)純利益		454	340	985

連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

(単位:百万円)

科目	期別	当第2四半期 累計期間 2010年4月1日から 2010年9月30日まで	前第2四半期 累計期間 2009年4月1日から 2009年9月30日まで	前期 2009年4月1日から 2010年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,020	△ 1,457	△ 1,183
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 297	△ 274	△ 197
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 1,114	488	558
現金及び現金同等物に係る換算差額		△ 8	18	11
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		△ 398	△ 1,225	△ 810
現金及び現金同等物の期首残高		2,077	2,888	2,888
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		1,678	1,663	2,077

UTOOC からのお知らせ

配当金のお受取りは安心・便利な口座振込で ～配当金振込指定手続のご案内～

株主の皆様が配当金をお受取りになる方法として、配当金領収証により現金でお受取りになる方法のほか、金融機関等の口座への振込指定をご利用いただくことができます。



配当金を口座振込指定で受取るメリット

- ①**確実** 配当金領収証での受取期限を気にする必要がなくなり、配当金の受取り漏れがありません。
- ②**便利** 配当金が支払開始日に指定の口座に振り込まれます。
- ③**安心** 配当金領収証の盗難・紛失の恐れがなくなります。

■ 配当金の振込指定をご希望される方は、お持ちの口座種類により、以下のとおりお手続きください。

- ① 証券会社の口座（「一般口座」）をお持ちの場合…お取引の証券会社へお申出ください。
- ② 特別口座のみお持ちの場合…当社特別口座管理機関である中央三井信託銀行（株）（右記お問い合わせ先参照）にお申出ください。

■ 振込指定方法は、以下の3つの方式からいずれかを選択することができます。（特別口座をお持ちの方は③の方式は利用できません）

- ① 個別銘柄指定方式…個別の銘柄ごとに、振込先の銀行口座等をご指定いただく方法です。ゆうちょ銀行の貯金口座をご指定いただくことも可能です。
- ② 登録配当金受領口座方式…あらかじめ指定する銀行預金口座を届出することで、所有されているすべての上場会社株式の配当金をご指定の銀行口座等でお受取りになれる方法です。「登録配当金受領口座方式」の登録をした後で取得された株式の配当金についても、自動的にご指定の銀行口座等でお受取りできます。なお、ゆうちょ銀行口座をご指定いただくことはできません。
- ③ 株式数比例配分方式…同一銘柄を複数の証券会社に預けている場合、証券会社ごとの保有株式数に応じて、証券総合口座で配当金を受領する方法です。特別口座をお持ちの場合、「株式数比例配分方式」を利用することはできません。ご利用のためには、すべての特別口座の株式を証券会社の口座（「一般口座」）に振替える必要があります。

～特別口座にて株式を保有されている株主の皆様へ～ 証券会社等の一般口座への振替手続のご案内

平成21年1月5日の「決済合理化法」の施行に伴って、いわゆる「株券の電子化」が行われた際に、株券を証券保管振替機構（ほふり）に預託されなかった株主の皆様の権利を保全するための特別口座が開設されました。しかし、特別口座は売買を行うことができないなど、一定の制限がございます。つきましては、特別口座にて株式をご所有になられている株主の皆様へ、証券会社等の一般口座への振替手続をご案内申し上げます。

【口座振替手続】

特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行（株）宛に口座振替申請書をご提出いただくことで、ご指定の証券会社等の一般口座に振替えることができます。

なお、単元未満株式（100株未満）を一般口座に振替えることも可能です。

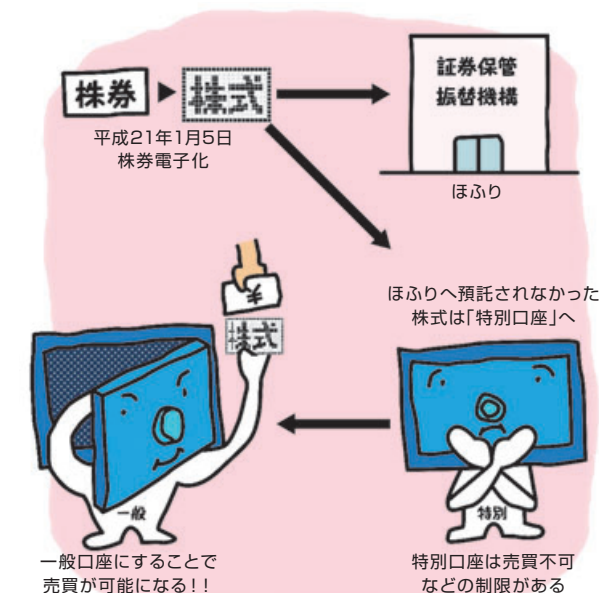
【口座振替申請書のご請求】

口座振替申請書のご請求等につきましては、下記までお問い合わせください。

証券会社等の一般口座への振替にあたっては、以下の事項を記入いただく必要があります。

- ・ 振替先の証券会社名および支店名
- ・ 機構加入者コード
- ・ 加入者口座コード

※機構加入者コードおよび加入者口座コードにつきましては、必ずお取引の証券会社に確認いただき、ご記入ください。



<お問い合わせ先>

中央三井信託銀行株式会社 証券代行事務センター

☎ (フリーダイヤル) 0120-78-2031 (受付時間 平日9:00~17:00)

HPアドレス http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html

「宇徳に任せたら安心」という伝統をつなぎ、伝える

「事故をなくす、起こさない」強い意識と努力でゼロ災を目指す

当社は現場作業が中心の会社であり、事故のない安全な作業の実施が、お客様や地域社会、そして従業員等、さまざまなステークホルダーの満足度を高める重要な要素になります。

企業理念「全ての事業領域での安全確保の徹底と環境保全に努めます。」の実現のために、安全対策に取り組む宇徳グループの今をご紹介します。



役員安全パトロールで東京フレートセンターを訪れ、安全意識の重要性を訴える外園社長

■ 安全作業が宇徳のブランドの 1 つに

当社は「宇都宮徳蔵回漕店」として創業し、今年で 120 周年を迎えました。「重量物輸送の宇徳」「港湾運送の宇徳」と呼ばれ、総合物流ネットワークをグローバルに構築し、業界において確固たる位置を占めてきた背景には、日々の作業で「安全第一」を徹底し、プロジェクトを無災害で完了させ、お客様から高い信頼を得てきたという歴史があります。「宇徳に任せたら安心」という信用・信頼こそが我々の原点・ブランドであるといっても過言ではないと思っています。

当然ながら、現場で作業をする以上、災害が起こる可能性は常に存在します。そこで現在、「事故をなくす、起こさない」という強い意識と努力の下、外園社長によるトップダウンと、現場の最前線からのボトムアップで、労働災害防止に向けた取り組みを強化しています。

外園 賢治社長 中央総括安全衛生管理者 就任にあたって

『事故をなくす、起こさない』という強い意識と努力を！

事故を未然に防ぐには作業現場の環境の改善と、先入観にとらわれない現場のプロ意識が必要です。『事故はありうる』ということではなく、『事故はなくす、起こさない』という強い意識と、それに対する努力、そして作業環境の改善、作業員の健康管理等を積極的に展開していくことが大変重要なことであると考えています。

それには 1 人ひとりの『危ないのではないかと気付く眼・感覚』、および職場の『改善提案を積極的に取り入れる環境』がまず求められます。そして、全社・グループ各社の知識や経験を集積し、共有し、より良いものを相互に取り入れていくことが求められているものと考えています。

この 1 年、私が率先して皆様方と一緒に、安全衛生活動の推進、環境の整備および教育・研修・訓練やパトロールを実施し、安全衛生意識の高揚を図っていくことにより、来年は『ゼロ災害』で良かったと言えるようにしたいと考えています。ご安全に！！



第 37 回 宇徳災害防止協議会 通常総会・安全大会で就任の挨拶をする外園社長

計画

安全衛生活動計画の策定

年度ごとに中央総括安全衛生管理者から年度方針、スローガン、管理目標、重点実施項目などの計画を、宇徳およびグループ会社へ発信し、安全衛生管理に関する意識の啓蒙を図る。

（株）宇徳労働災害防止協議会

（株）宇徳とグループ会社、協力会社で構成。事業部門ごとに部会が設けられ、安全衛生活動や意識の啓蒙を図る。

中央総括安全衛生会議

全社的な安全衛生管理の推進を図るため、各事業部門および関係者を招集し、重要事項の審議や情報の交換等を行う。

安全診断活動（監査）

社内および協力会社に対する安全診断を定期的に行い、安全管理体制や作業管理、法令、健康管理等に関する監査を実施。

表彰

良好な安全活動を表彰

安全衛生活動が活発であったり、無事故・無災害を継続している優良な事業場や協力会社を表彰。

企業理念（一部）
全ての事業領域での
安全確保の徹底と
環境保全に努めます。

現場安全パトロールの強化

役員や他事業部門のスタッフによる現場パトロールの開催を強化。現場の安全意欲向上と、良い取り組みの水平展開を促す場に。

安全大会（技能コンペ）

安全対策の確実な実施を競技形式で開催。技術力と安全意識の向上を促進。

ヒヤリハット報告キャンペーン

『ヒヤリハット』の防止と報告体制の強化を目指して、今年 1 月～4 月に社員・協力会社から公募し、『見える化』を推進。

安全衛生標語

安全・衛生意識の改善と高揚を目的に、年度ごとに標語を募集。年間賞・月間賞を選定し、ポスターや社内報を通じて啓蒙。

安全意識向上

参加型活動

Pick UP

■ 宇徳労働災害防止協議会（宇徳災防会）

宇徳グループでは、常務会直轄組織「安全衛生管理室」に加えて、グループ会社・協力会社をも一体にした「労働災害防止協議会（災防会）」が組織されており、安全な職場づくりに向けた施策審議・決定やチェック機能を果たし



通常総会・安全大会で行われる安全唱和

ています。今年度は外園社長が災防会会長に就任すると同時に、中央総括安全衛生管理者に就任し、社長自ら安全衛生活動での強いリーダーシップを示し、宇徳グループ一丸となって労働災害のゼロ化に励んでおります。

■ 技能コンペ 安全作業の原点をつなぎ、伝える

当社では、安全作業の再確認と技能向上・伝承を目的とした「技能コンペ」を毎年開催しています。

本年は、「第 8 回東北地区技能コンペ」が 5 事業所の参加で行われ、危険予知に関する筆記テスト、コロ曳



コロ曳き移動実技競技の様子

き移動実技競技、緊急通報訓練競技に取り組みました。特に、コロ曳き移動実技競技は特殊作業で、技術の伝承が絶対に必要です。

今後も技能コンペはもちろん日々の作業を通じて、さらなる技能の向上に取り組んでまいります。



東西線車両 海を渡る 新たな活躍の場所となるインドネシアへ当社が輸送

当社は本年8月2日から3日にかけて、インドネシアに向けて在来船への鉄道車両の船積み作業を行いました。国内では東京メトロ東西線用車両として約20年間活躍した車両で、今度は異国の地で第2の人生を過ごすために輸出されていきました。

船積みされた車両数は10両1編成の車両を2編成分の計20両で、当社が日本の総代理店業務を行っているドイツの重量物船社Beluga Chartering GmbH社の運航する船へ積み込まれました。Belugaの船は船型や構造、また船上に装備されている資材類等が、重量物やプロジェクト貨物の船積みおよび海上輸送に特化した仕様となっています。今回の20両の車両も、船上に装備されている吊り上げ用の資材を組み合わせ使用し、また作業員の緻密な仕事ぶりにより、無事故で無事に積み付けが完了しました。全長20メートルを超える裸同然の車両が、数十センチというわずかな積み付け間隔にて安全に積み付けられていく様は「宇徳の技」を見せる壮観な光景でした。これらの車両は2週間後にはインドネシアに到着し、無事にお客様の元へ届けられました。

近い将来、生まれ変わった旧東西線車両をジャカルタの市内で見ることができると思われます。



わずかな間隔で船内に積み付け



中国～ブラジル三国間大型輸送・本格稼働へ 鉄鉱石搬送設備の三国間大型輸送を受注

当社は、三菱商事株式会社より鉄鉱石搬送設備一式（貨物総量：約110,000Freight Ton）の中国・大連からブラジル・イタキ向け海上輸送業務を受注しました。

大型設備の三国間輸送ということもあり、輸送計画から受注まで約2年間の歳月を要し、本年9月より輸送作業が本格稼働しました。輸送は全8～10回に分けて行われる予定で、本年9月に1回目の船積みが大連港で行われました。貨物は7割が鉄鋼構造物で、机程度の小さなものから20メートルを超えるような大型貨物まで大小様々あり、限られた船舶の積載スペースにほとんど裸状態でかつ大容量（第1船の総量：約16,500Freight Ton）の貨物を積載するため、空間を効率良く利用する必要がありました。積載効率を考慮しながらの船積み作業であったため、時間をかけての作業となりましたが無事完了しました。また、鉄鋼構造物の特性上、重心が貨物の中心ではなく若干前後左右にずれているものもあり、特に大型貨物には今後現地引渡しまで、取扱いに細心の注意が要求されます。



大連港で慎重に船積み作業を実施



車両を吊り上げて船内へ。空中を運ばれる鉄道車両は珍しい光景

第1船は11月に目的地のブラジル・イタキ港に到着予定であり、荷揚げ作業においても安全第一を念頭に置き、細心の注意を払いながら作業を行うと共に、継続して行われる2船目以降の海上輸送においても、同様に安全第一で全工程に取り組んでいきます。

本輸送は、2011年6月までに完了を予定しております。



デッキの上に満載された鉄鉱石搬送設備

会社の概況 (2010年9月30日現在)

商号	株式会社宇徳	
本社所在地	神奈川県横浜市中区弁天通六丁目85番地	
創業	1890年(明治23年)3月1日	
設立	1915年(大正4年)12月8日	
資本金	14億5,530万円	
従業員数	995名(連結)	
主要な事業内容	港湾運送事業、海上運送事業、 一般貨物自動車運送事業、貨物利用運送事業、 倉庫業、通関業、建設業、不動産業	

役員	代表取締役社長	外園 賢治
	代表取締役副社長	新田 耕一
	常務取締役	嶋津 俊信
	常務取締役	高谷 昌宏
	常務取締役	西村 時雄
	取締役	滋野 晃
	取締役	竹内 雄二
	取締役	権藤 修一
	取締役	古川 貴雄
	*1 取締役	池田 潤一郎
	*2 常勤監査役	牟礼 英明
	常勤監査役	佐藤 昇
	*2 監査役	溝下 和正

(注) *1は、社外取締役であります。
*2は、社外監査役であります。

宇徳グループ・連結子会社 13社
 宇徳ロジスティクス(株) 千葉宇徳(株)
 宇徳港運(株) 九州宇徳(株) 北海宇徳(株)
 宇徳プラントサービス(株)
 宇徳不動産(株) (株)宇徳ビジネスサポート
 宇徳流通サービス(株)
 UTOC AMERICA, INC.
 UTOC ENGINEERING PTE LTD.
 UTOC (THAILAND) CO., LTD.
 UTOC ENGINEERING (MALAYSIA) SDN. BHD.
 ・関連会社 4社(うち持分法適用会社 2社)